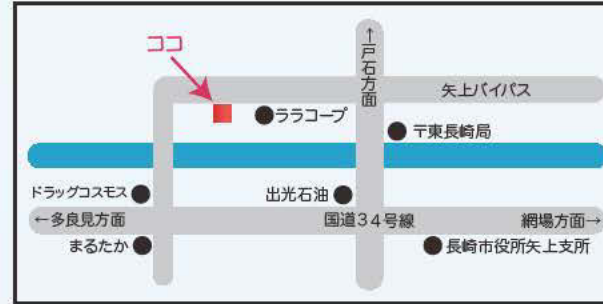


治療を受けられる前に

- ① 基本的に少なくとも6ヶ月以上の保存的治療で治らない方が対象です。
- ② 保険適応以外の疾患については自由診療扱いとなります。
- ③ 初診時にレントゲン検査、MRI、診察を行い、次回から治療を開始します。しかし、初診当日に治療を希望される方は自由診療扱いになります。
- ④ 照射治療の日時は基本的に予約制です。

治療同意事項

- ① 体外衝撃波による治療は、完全なる除痛を保障するものではありません。また疾患により治療効果や治癒期間が異なります。場合によっては複数回の照射を勧める事があります。尚、平均的治療効果は60~80%と報告されています。
- ② 照射中は痛みを伴います。
- ③ 治療後に数日程痛みがかえって増強する事があります。
- ④ 一回あたりの総照射エネルギー量は安全が確認されている範囲内で行いますが、アキレス腱への短期間での複数回の照射で腱断裂の危険性が高まります。
- ⑤ 低レベルでの照射に耐えられない方は、途中で治療を中断する場合があります。
- ⑥ 照射後の運動は控えて下さい。ランニングなら2週以降、筋肉トレーニングなら4週以降に行ってください。
- ⑦ 考えられる有害事象は
 - 照射部皮膚の腫脹、発赤、皮下出血斑
 - 骨挫傷や異常な骨増殖
 - 感覚異常、鈍麻
 - 一過性または永久的な神経損傷、など。



県営バス「普賢入り口」バス停より徒歩3分、「矢上」バス停より徒歩8分。
「ララコープ矢上店」から徒歩方面に200mほど進んだところの左手の白い建物です。



塚崎整形クリニック

〒851-0116
長崎市東町1918-1
TEL.(095)833-0018
ホームページ:www.tsuka-ortho.com
診療時間 [月、火、木、金] 9:00-12:30、14:30-18:00
[水、土] 9:00-13:00

体外衝撃波疼痛治療のご案内

SHOCK WAVE



塚崎整形クリニック

衝撃波治療とは

衝撃波を患部に照射する整形外科では新しい治療法です。ヨーロッパを中心に普及し、足底腱膜炎や腱付着部炎などの多くの疼痛性疾患の除痛を目的とした治療に応用されています。欧米ではスポーツ選手を中心に、低侵襲で安全かつ有効な治療法として使用されています。

筋・腱付着部障害に対する衝撃波療法の作用機序は、病変部で痛みを感知する自由神経終末の変性を誘導して、無痛覚とすることにあります。また衝撃波が局所的に血管新生を誘導し、組織修復を促すことが分かっています。

対象となる疾患

国際整形外科体外衝撃波学会 (ISMST) では、下記の疾患が体外衝撃波治療の適応疾患(参考)と認められています。

【足部】 足底腱膜炎、アキレス腱炎、アキレス腱付着部炎

【膝】 膝蓋腱炎

【肘】 上腕骨外側上顆炎、内側上顆炎

【肩】 石灰沈着性腱板炎、腱板炎

【骨折】 偽関節、疲労骨折

【その他】 早期の離断性骨軟骨炎

当クリニック導入の体外衝撃波治療装置 ドルニエ エイポス ウルトラ

当クリニックでは平成25年9月7日に”足底腱膜炎”の最新治療器である整形外科用の体外衝撃波疼痛治療装置「ドルニエ社 Epos Ultra」を導入しました。

体外衝撃波疼痛治療装置は難治性の足底腱膜炎に有効な治療器であり（平成24年1月1日から保険適応）、厚生労働省の承認・許可がおりて販売開始された”新治療器”です。



治療の特徴

- 1回の治療時間は約30分です。
- 麻酔等は必要ありません。
- 外来で治療可能です。
- 副作用がほとんどありません。
- 治療後もすぐに歩行できます。
- 1回で効果が得られない場合は、数週間の期間において複数回治療を行うことも可能です。

治療の流れ

